

納涼会

8月7日(金)午後5時から、恒例となった鯨城会の納涼会が、昨年に続き熱田駅前の「あもり」で開催されました。今年は19名が参加し、仕事帰りの方や久しぶりに顔を合わせる方もそろい、会場は開始前から和やかな雰囲気に包まれていました。

冒頭では平野会長より、「元気に夏を乗り切りましょう。秋は催しも多いので積極的に参加してください」とのあいさつがあり、続いて力強い「乾杯!」の声とともに納涼会がスタートしました。

この日は暦の上では立秋でしたが、名古屋らしい蒸し暑さが残り、まだまだ夏の盛りを思わせる気候でした。それでも参加者は暑さに負けることなく、飲み放題の後押しもあって杯を重ね、ご馳走を楽しみながら会話に花を咲かせました。



普段は口数の少ない方々も、この日ばかりはあの話、この話と話題が尽きず、各テーブルから笑い声が絶えませんでした。盛り上がりは終始続き、鯨城会恒例の替え歌が披露される間もないほどで、気がつけば終了の時間となっていました。最後は参加者全員で健康を願い、景気よく一本締めを行い、今年の納涼会は明るい余韻を残してお開きとなりました。

外に出るとまだ日が残し、熱気もそのまま。ちょうど神宮東公園では盆踊りが開催されており、そちらへ向かう人や、もう少し飲みたい、歌いたいと連れ立って夜の街へ散っていく人の姿も見られました。

夏の夕暮れらしい賑わいの中、参加者それぞれが思い思いの時間を楽しみながら帰路につきました。

(AI 作成)

